

「お金」セミナーのご質問へのお答え

2023年12月9日（土曜日）弊社WEBセミナー「お金・金利の有る世の中」にご参加頂きまして心より御礼もうしあげます。

ご質問を頂きましたので真剣にご回答させていただきます。

★KC様からのご質問

牧平さんは、ニュースをどのメディアで見えていますか？偏った情報にならないよう工夫していることはありますか？

★回答

私が見ているメディアは殆どがネットです。ネットの専門論文を中心にしています。その道の専門家（学者や研究者）の情報発信を中心にしています。また、日本経済新聞も見っていますが・・・殆ど価値ある情報はありません。

キーワードから深掘り検索をして、論文にたどり着けるようにしています。そして情報の元元、例えば大蔵省のhpとか経済産業省のhpとか・・・同様のテーマで英語検索などをして・・・とにかくレイヤーの階層を深く深く深掘りして学んでいます。

そして、これはという学者にたどり着いたら、その学者の書籍を片っ端から読み込みます。殆どの学者はアメリカや欧州や北欧の学者が多いです。さらに・・・これはという書籍は最低2回読み込みますし、感銘した学者の書籍など5回以上も読み返す事があります。そしていつでも読める様に絶えず直ぐ傍に置いています。

★TS様からのご質問

こどもにもお金の大切さを教えたいのですが、何かいい方法があれば教えてください。

★回答

以前にもご紹介していますが・・・アメリカのお金の入り口が4つある豚の貯金箱が最適ですよ。

<https://unitednancy.com/2020/02/28/money-savvy-pig/>

★MS様からのご質問

太平洋戦争後、日本人は財産税を取られてもハイパーインフレを経験しても、タイミング良く他戦争の特需がありました。しかし現代では将来的な更なる円安後におそらくそのような特需等は無いと思われます。未来の無い日本は外資系に買い取られ、日本人は消えゆく民族となっていくのでしょうか。

★回答

そもそも日本民族はバカではありません。中国人にはDNA的に負けますが、アメリカ人や欧州人アングロサクソンより遥かに優秀なDNAの質を持っています。残念ながら日本人は自らリーダーを選んだことが無いので・・・リーダー選びをまともにできない民族性を持つ・・・悲しい負のDNAを内在しています。アメリカにより与えられた民主主義ですから民主主義の意味さえ理解出来ないでいるのが今の悲しき日本人です。

今後1000兆円を超える個人マネーがキャピタルフライトや投資フライトが起き、日本の優秀な企業は日本以外で稼ぐ事にさらに重点を移すでしょう。人間も優秀な人のヒューマン（頭脳）フライトも増え続けるでしょう。そうすると・・・日本にはカスしか残らないという事になります。

成功も不成功も全ては運次第ですから・・・未来は判りませんが・・・今後の数十年スパンでは確実に衰退します。これは決定事項です。私は多くのデータから多くの歴史的事実から人類は早晚絶滅すると確信をしています。絶滅最初の民族になるとイーロンマスク氏も日本人を心配してくれています。

★KD様からのご質問

ETFが出来るようになる、おすすめの書籍を教えてください。

★回答

金持ち父さん、貧乏父さん等々・・・すでに過去のセミナーで何度もご紹介をしていますよ！！なるべく多くの書籍を読み込み、共通して書いてある事が投資の基本のキです。投資は真剣に学び自分を信じ損に耐え抜く・・・精神的な力、わが身の欲との勝負なのですよ！！

★TY様からのご質問

何か人に喜ばれそうなことを個人事業でやってみたいと思いますがこれといったものが浮かばずなかなか踏み出せません。

★回答

これは自分自身で見つけるしか他に無いですね！自分の決断をどこまで信じられるかが一番大事ですね。

★IT様からのご質問

トヨタ独壇場のタイに在住の方と最近面談したのですが、ここ1,2年でBYDを見かけることが多くなったそうです。

★回答

BEV普及率2023年11月度タイ・・・14.8%・・・前年対比約7倍以上の急激な伸び・・・殆どが中国製、タイで売られているBEVのトップ10車種の内9車種がBYD等の中国製です。残りの1車種がテスラモデルYです。日本製BEVはタイで売られている世界のBEV28車種中、27位レクサスRZ、28位トヨタBZ4x、合計数十台程度（ディーラーの展示用）皆無と言って良いほど売れていません。最下位です。タイでのブランド力は長年トヨタ自動車ダントツ1位でもこのテイタラクです。

中国製自動車メーカーの多くは今の今タイで現地工場を爆速で工事中です。2024年にはタイでの自動車生産台数は195万台と予測されています。トヨタ自動車の日本国内生産台数が約340万台ですから、それと比してもタイの国内自動車生産台数は侮れません。タイの国内需要が90万台ですから、残りの105万台はアセアン諸国にアセアン自由貿易協定で関税ゼロで輸出されます。当然日本車のマーケットを食う事になる。

アセアン自由貿易協定で、そもそもタイと中国は関税ゼロですから・・・中国から輸出すれば済む事ですが中国メーカーはタイでの現地生産にシフト・・・さらにタイの現地生産が軌道に乗ればBEV価格は輸送費等の経費が無くなりますからさらに低価格となり爆増する事は間違いありません。

以上、ご質問に回答させて頂きました。

この度は弊社WEBセミナーにご参加頂きまして心より御礼申し上げます。

学んだ知識をぜひとも価値に変える様に努力をお願いします。

アンケートへのお答えは、拝見する事により私がやっている真なる学びの伝達力を再確認できる唯一の方法です。

私の今後のパワーに繋がります。本当にありがとうございました。

まきひらやすし

次回セミナーテーマは

「Environment Seminar～環境 (経済・自然・人間)～」です。

2024年2月10日(土)に開催します。ぜひご参加下さいませ。

お家の困りごと解決

今回セミナーでご紹介した「お家の困りごと解決！」は、Youtubeにアップしています。ぜひご覧ください！